

定例会議資料	株式会社ヤマップとの協定締結について	令和6年2月14日 地域課																																				
<p>1 山岳遭難の発生状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 発生状況</th> <th>平成31年 (令和元年)</th> <th>令和2年</th> <th>令和3年</th> <th>令和4年</th> <th>令和5年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発生件数(件)</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>12</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>遭難者数(人)</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>22(14)</td> <td>9(4)</td> </tr> <tr> <td> 死者・行方不明者</td> <td>0</td> <td>2(1)</td> <td>1(1)</td> <td>1(1)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> 負傷者</td> <td>2</td> <td>2(1)</td> <td>0</td> <td>6(5)</td> <td>2(2)</td> </tr> <tr> <td> 無事救助</td> <td>2(1)</td> <td>3(2)</td> <td>4(3)</td> <td>15(8)</td> <td>7(2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>()は、内数で高齢者</p>			年 発生状況	平成31年 (令和元年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	発生件数(件)	4	7	5	12	7	遭難者数(人)	4	7	5	22(14)	9(4)	死者・行方不明者	0	2(1)	1(1)	1(1)	0	負傷者	2	2(1)	0	6(5)	2(2)	無事救助	2(1)	3(2)	4(3)	15(8)	7(2)
年 発生状況	平成31年 (令和元年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年																																	
発生件数(件)	4	7	5	12	7																																	
遭難者数(人)	4	7	5	22(14)	9(4)																																	
死者・行方不明者	0	2(1)	1(1)	1(1)	0																																	
負傷者	2	2(1)	0	6(5)	2(2)																																	
無事救助	2(1)	3(2)	4(3)	15(8)	7(2)																																	
<p>2 目的</p> <p>株式会社ヤマップが運営する登山アプリ「YAMAP(ヤマップ)」を活用しての登山計画書の閲覧、遭難者位置情報の取得等により、県内での山岳遭難防止及び山岳遭難者の早期発見を図るもの。</p>																																						
<p>3 登山アプリ「YAMAP」の概要</p> <p>全国の登山愛好者約410万人が登録する国内最大級の登山アプリ</p> <p>スマートフォンアプリで作成した登山計画を登録すると登山計画書として自動的に株式会社ヤマップと協定を締結している自治体、警察などに提供される仕組み。</p> <p>また、登山者は、登山した山のルートや距離をアプリ内で自動的に記録することができるほか、ヤマップユーザー同士であれば位置情報が自動的に共有される。</p>																																						
<p>4 協定内容</p> <p>(1) 登山計画書の閲覧(登山アプリ「YAMAP」で届出された登山計画書)</p> <p>(2) 山岳遭難者の位置(GPS)情報や軌跡等の取得</p>																																						
<p>5 閲覧方法</p> <p>協定締結後、株式会社ヤマップから付与されたログインID・パスワードにより、県本部地域課事務室に設置されたI-NE T端末から閲覧が可能となり、費用はかからない(専用のアプリのダウンロード、新システムの導入の必要なし)。</p>																																						
<p>6 協定締結の時期・方法</p> <p>(1) 令和6年2月20日(火)午後1時30分から県本部403会議室で実施</p> <p>(2) 高知県警察本部(警察側：生活安全部長)で締結式を開催し協定書を取り交わし</p>																																						
<p>7 参考</p> <p>株式会社ヤマップとの協定締結は、全国警察で24例目(令和6年1月23日現在) (岩手・青森・宮城・山形・栃木・群馬・埼玉・神奈川・長野・静岡・石川・福井・岐阜・三重・滋賀・大阪・奈良・鳥取・島根・広島・山口・熊本・大分)</p>																																						

定例会議資料	令和5年の110番通報の受理状況について	令和6年2月14日 通信指令課
--------	----------------------	--------------------

1 令和5年における110番着信総数の状況

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年(前年比)
着信総数	48,858	46,363	46,343	52,032	52,061 (+29)
有効受理件数 ¹	36,812	33,389	33,878	36,112	36,584 (+472)
非有効受信件数 ²	12,046	12,974	12,465	15,920	15,477 (-443)

1 有効受理：警察官の現場派遣等対応を要するもの

2 非有効受信：対応を要しない「いたずら」「無応答」「試験等」をいう

2 事案別の増減

(1) 前年比で増加した主な事案

交通事故、けんか・口論、各種情報

(2) 前年比で減少した主な事案

要望・苦情・相談、各種照会

3 署別における有効受理件数の状況

前年比増加の主な署	署別	有効受理件数	前年比	前年比減少の主な署	署別	有効受理件数	前年比
	高知	11,567	+338		高知南	8,183	-227
	南国	4,351	+178		須崎	841	-38
	中村	1,467	+150		窪川	295	-32
	室戸	411	+74		高知東	4,924	-20

4 非有効受信件数の状況

種別	いたずら	誤接	無応答	試験等	合計
受信件数	2,855	6,388	3,399	2,835	15,477
前年比	-1,723	+1,049	+366	-135	-443

5 110番映像通報システム運用状況

38件

定例会議資料	令和5年の特殊詐欺認知・検挙状況等について	令和6年2月14日 組織犯罪対策課・生活安全企画課
<p style="text-align: right;">数字は暫定値、金額は四捨五入</p> <p>1 認知状況</p> <p>(1) 件数・被害金額</p> <p>【全国】件数 19,033件（前年比 +1,463件） 被害額 約441億円（前年比 +約70億円）</p> <p>【県内】件数 34件（前年比 +2件） 被害額 約6,581万円（前年比 +約1,993万円）</p> <p>(2) 被害発生の傾向（全国・県内の特徴） 別紙資料のとおり</p> <p>2 検挙状況</p> <p>(1) 件数・人員</p> <p>【全国】件数 7,219件（前年比 +579件） 人員 2,499人（前年比 +41人）</p> <p>【県内】件数 4件（前年比 -3件） 人員 1人（前年比 -6人）</p> <p>(2) 県内における主要検挙事件</p> <p>ア 孫をかたった事業資金調達名目のオレオレ詐欺事件【佐川署】 イ 市役所職員をかたった介護保険料返還名目の還付金詐欺事件【宿毛署】</p> <p>3 未然防止の現状と抑止対策</p> <p>(1) 未然防止件数等</p> <p>【全国】件数 22,346件（前年比 +3,616件） 金額 約71.7億円（前年比 -約8.5億円） 阻止率 54.6%（前年比 +2.1pt）</p> <p>【県内】件数 65件（前年比 +5件） 金額 約1,521万円（前年比 +約601万円） 阻止率 65.7%（前年比 -0.2pt）</p> <p>(2) 抑止に向けた取組</p> <p>ア 「だまされないための対策」の推進 イ 「だまされても被害金を取られないための対策」の推進</p>		

別紙

